

2026年度 学生一般健康診断結果の見方

✓ 健診結果をWebで確認し、二次検査受診が必要か確認する

1. 健診結果閲覧システムにアクセスします。
https://www.tmd.ac.jp/hsc/74_5567c23542d36_5735aeca4eedc/
2. **統合ID、パスワード**でログインします。
3. 健診結果表示を選択します。
4. プルダウンより、(2026年5月)学生一般定期健康診断を選択、健診結果を選択し、確定します。
5. **氏名下の「総合判定」に、「要再検査」や「センター受診勧奨」と記載されている項目は、再検査・二次検査受診が必須**です。
未対応の場合、臨床実習への参加が難しくなる場合があります。
 別紙の再検査・二次検査の案内に沿って速やかに対応してください。



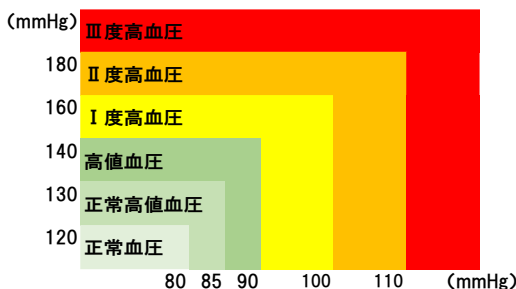
✓ 健診結果の詳細を確認する

BMI BMIは人の肥満度を示す体格指標で、身長に合わせた体重かどうかを判定する数値です。**BMI値22前後が最も病気が少ない**と言われています。

BMI	区分/判定	対応
≧31	肥満 センター受診勧奨	保健管理センターに受診が必要です。
24≧～<31	やや肥満 経過観察	生活習慣病のリスクが高まります。 食事運動を見直しましょう。
20≧～<24	普通体重 異常なし	適正体重です。 維持のため、日頃から体重測定する習慣をつけましょう。
16≧～<20	低体重(痩せ) 経過観察	痩せは免疫力や筋力の低下、骨粗鬆症などを招きます。食事の頻度や量を見直しましょう。食事に問題がないにも関わらず急激に体重が減少した場合は、病気が隠れている可能性もありますのでご相談ください。
<16	低体重(痩せすぎ) センター受診勧奨	保健管理センターに受診が必要です。

視力 5m離れたものを見る力を測定しています。判定はありませんが、普通運転免許は、両眼で0.7以上かつ、左右それぞれ0.3以上の視力が必要です。左右どちらも0.7以下の場合、左右差が大きい場合、昨年より急激に低下している場合などは、眼科を受診しましょう。

血圧 生活習慣や遺伝要因により発症する本態性高血圧は、心臓病、脳卒中、腎臓病等の主要なリスク因子です。若者は40歳以上の年代に比べて本態性高血圧の罹患率は低いですが、**二次性高血圧(特定の疾患が原因で血圧が上昇する)が見つかることもあります。要再検査判定の方は必ず再検査を受けましょう。**今回、異常がない方も病院受診時やジム、保健管理センターなどで時々、血圧を測定しましょう。



聴力 診察時の会話を通じて、聴力に支障がないかを確認しています。現在は問題がなくても、ヘッドホンなどを使い、大きな音量で音楽などを聴き続けることにより、**起こるヘッドホン難聴が問題となっています。**音の調節や、定期的に耳を休ませるなど予防が重要です。

尿検査 尿糖…血糖値が160～180mg/dlを超えると、尿糖が検出されることがあります。糖尿病が隠れていないか調べる検査です。
 尿蛋白…慢性腎炎など腎臓の病気が隠れていないか調べる検査です。
 尿潜血…腎臓の病気や膀胱炎が隠れていないか調べる検査です。
 尿検査は、直前の食事・運動・風邪などの体調による影響を受けますので、**今回の結果によって必ずしも病気があるとは限りませんが、要再検査判定の方は放置せず、再検査を受け、もう一度確認することが重要です。**

胸部X線 肺疾患(肺炎や肺結核など)、背骨の異常、心拡大などないか確認しています。健康診断では一方のみの画像で、肋骨の重なりなどの中で評価されるため、**今回の結果のみで病気があるとは限りませんが、センター受診勧奨判定の方は放置せず、二次検査を受けて精密検査が必要か相談することが重要です。**

問診・診察 リンパ節や甲状腺の腫大、心雑音・肺雑音がないかなどを確認しています。問診についても、健診時には聞き取りきれなかった症状や経過を伺い、精密検査の必要性について判断しますので、**センター受診勧奨判定の方は症状が消失している場合でも放置せず、二次検査を受けましょう。**

✓ 「再検査」「センター受診勧奨」の項目がある場合、別紙に沿って再検査・二次検査を受ける

✓ 学生一般健康診断 基準値および判定区分

★問診・診察

判定	区分	区分指導
異常なし	異常所見なし	
経過観察	精査は不要と考える所見	精査は不要です。経過をみて下さい。
要継続医療	医療機関受診中	現在のまま、定期的な受診をお勧めします。
センター受診勧奨	確認を要する症状や所見を認めた方	保健管理センターを受診してください。

★胸部X線

判定	区分	指導内容
異常なし	異常所見なし	
経過観察	所見を認め、経過を追う必要がある	来年も必ず健康診断を受けてください。比較読影をします。
要継続医療	医療機関受診中	現在のまま、定期的な受診をお勧めします。
センター受診勧奨	精査が必要と考える所見	保健管理センターを受診してください。

★BMI ※Web閲覧の結果表では、「やや肥満」の方も「肥満」、「低体重(やせすぎ)」の方も「低体重(やせ)」と表示されています。

判定	区分	区分指導
異常なし	普通体重(20以上、24未満)	
経過観察	低体重(やせ)(16以上、20未満) やや肥満(24以上、31未満)	やせすぎは体力低下をきたしますので注意を 肥満に注意してください。
センター受診勧奨	低体重(やせすぎ)(16未満)、肥満(31以上)	保健管理センターを受診してください。

★血圧 ※問診の「高血圧治療中」の回答に関わらず、測定値のみで判定しています。

判定	区分	区分指導
異常なし	収縮期血圧130未満かつ、または拡張期血圧80未満	
経過観察	収縮期血圧130～139かつ、または拡張期血圧80～89	再検査は不要です。経過をみて下さい。 生活習慣を見直しましょう。
要再検査	収縮期血圧140以上かつ、または拡張期血圧90以上	保健管理センターで再検査を受けてください。

★尿検査

判定	区分	区分指導
異常なし	尿蛋白(－) 尿糖(－) 尿潜血(－)	
経過観察	尿蛋白(±) 尿潜血(±・1+)	再検査は不要です。経過をみて下さい。
要再検査	尿蛋白(1+)以上 尿糖(±)以上 尿潜血(2+)以上	保健管理センターで再検査を受けてください。

★聴力会話法 ※診察の際の会話によって診ています

所見	区分	区分指導
所見なし	聴力低下を認めない	
所見あり	聴力低下を認める	経過をみて下さい。 自覚症状がある方は、医療機関の受診をお勧めします。

✓ お問い合わせ先

健康診断の結果に関するご相談 メール：soudan.hsc@tmd.ac.jp

電話：湯島保健管理センター 03-5803-5081

国府台保健管理センター 047-300-7108

証明書発行について 湯島・国府台保健管理センターのホームページ参照

https://www.tmd.ac.jp/hsc/guide/74_56fccd66108b2/

